

第3部

次の問題に教えてください。

- 1 授業の主役は誰ですか
- 2 文科省は、今回の改定でも、個性の尊重・個性重視を一つの流れにしているが、○か×か
- 3 平等は善、差別格差は悪、差別社会をなくして、平等にするのは、○か×か
- 4 学校の研究計画の立案で、研究仮説が不可決である。○か×か
- 5 授業の終わりに、授業の振り返りをさせるのは、必要である。○か×か

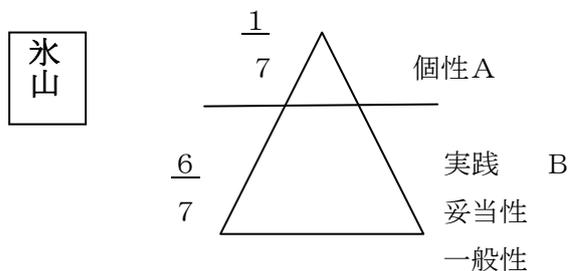
(上記の内容に対して、聞いたら、)

- 1は、子どもと答えた人が、大多数
- 2は、半々
- 3は、×が少し多い
- 4は、○が多数
- 5は、○が多数

日々、判断の連続である。判断する基準は、A観念的机上論とB体験的实践論がある。

子どもが主役というのは、Aということである。こんなバカな話はない。授業は、教師が主役である。教員免許状がなければ、そして採用試験に受からなければ教壇には立てない。誰が言い出したのでしょうか。生まれて、10年あまりの子供が、授業の主役になれるか？校長として赴任した時に、「研究教科は決めない。個人研究で行きましょう」と投げかけたら、「今までどおり、決めてください」と言われた。教師が、10年やっても、課題を見つけられないのに、子どもが見つけれはるはずがない。私は、長い間、子どもを観客と言ってきたが、最近は主賓ということにしている。主賓は、もっとも大切なお客で、明日も授業を受けたいという気持ちにさせないといけない。

望ましい個性とは何か？



初等教育で、力を入れるのはAとBのどちらですか？Aの個性と書く人はいないでしょう。おびたしい基礎がなければ、個性は伸びない。個性は、大学教育でのばせばいいのです。何故、個性を尊重するということが歓迎されるのか。それは、保護者が個性を尊重するということを喜ぶからである。教育は、リードしていくことである。個性を伸ばす最

も良い方法は、全員不登校になることである。それは、学校は、個性を治してしまうからです。ニンジンが嫌いなら、食べなさいという、勉強が嫌いなら、しなさいと言う……。学校は、教え込んではいけない、つめこんではいけないという風潮に負けないで、頑張らなければならない。個性を育てることは、個性をつぶすことである。自分が幼いころは、おっかない母がいて、先生がいて、厳しくされ、個性をつぶされました。そういう状況の中で、今の私がいるのです。私はどうですか？（場内 大爆笑）つぶされても、つぶされても出てくるのが個性である。文科省が言う個性は、もやし個性である。役に立たない。

平等は、人間が創った文化である。神は世の中を平等につくったか？不平等につくったとしか思えない。蛙は蛇には勝てない。ネズミは猫には勝てない。不平等の調和、これが世の中の事実です。差を埋めるために、発展すると思います。ソビエト連邦時代のキエフに行ったことがあるが、国土がとても美しかった。そこで、私企業の人に会ったが、すぐにでも日本に帰りたいと言っていた。やりがいがないと。この人は、16：00に着替えを始め、17：00にはすぐに退社する。がんばって働いても、給料が同じだから、勤労意欲がない。格差は、重要である。毎日忘れ物をする子とたまに忘れる子の叱り方が違って、当然です。体験的实践論に従って、判断しなければならないが、謙虚さは必要である。

自分の学校の研究仮説を書いてみなさい。—爆笑— 自分の今までの実践は、改善と工夫の繰り返しである。研究のまとめは、自分の工夫したことや改善したことを記述した方がよい。体験と実践をし、改善していくことが大切である。相対評価から絶対評価に変わったことは、画期的なことであった。世間中で、評価基準を作った。とても分厚いものを作った学校もあったが、厚いものは逆に使用しない。たくさんの大学教授が、これに関する書籍を発行したが、その教授が自分の大学の生徒について評価基準を作っていると思いますか？—爆笑— 評価は、主観でよい。今までのおびただしい経験が基になっている。健康な心身を築いて、はつらつとして子どもの前に立つことが大切である。

授業の振り返りがはやっているが、無駄である。振り返りに慣れてしまって、何の役にも立たない。形式化すると、マンネリになる。振り返るのは、教師である。

陰山英男先生は、早寝・早起き・朝ごはんを唱え、反復練習で成果を上げた。自問自考という言葉は、自分に問いて、じっくり考える。考えるときは、自分の経験を基に考える。では、次のうちのどれから始めれば、得策であるか？A早寝 B早起き C朝ごはん 早起きさせるには早寝が必要であるが、実際には難しいから、Aはダメ。食べたくない、腹が減っていないということがあるので、Cもだめ。正解は、Bです。早く目がさめれば、腹が減る。6時に起きることを徹底すれば、早く寝るようになる。観念的机上論が、日本の教育をおかしくしている。

日々の実践・体験に照らし合わせて、何が本当なのかをつかんでください。